

申立事情説明書

記入年月日及び記入者の氏名

平成 年 月 日 氏名： 印

(記入者が申立人以外の場合は申立人との関係：)

平日昼間の連絡先(勤務先, 仕事場, 携帯電話等)を記入してください

連絡先名：

電 話： ()

(裁判所名で電話しても よい 差し支える)

1 申立ての経緯について

(1) この申立ての主な目的は何ですか

預貯金の解約又は保険金, 年金, 家賃等の受取りのため

被相続人()の遺産分割協議(相続放棄の申述を含む)のため

不動産の処分のため(売却, 賃貸借及び担保設定等)

その他の財産管理のため

施設入所又は福祉サービス契約のため

裁判所の手続(調停, 訴訟等)を行うため

その他

(2) 上記(1)の具体的内容を書いてください

(3) 「任意後見監督人選任申立ての手引」を読みましたか

読んだ

読んでない

もらっていない

(4) 手引を読んで理解できなかったこと, さらに知りたいことがあれば書いてください

ない

ある(内容について以下に記載してください)

2 この申立ての内容に関して、これまでに家庭裁判所を利用したことがありましたか。

ない

ある

それはいつですか：平成 年 月頃

どこの家庭裁判所ですか： 家庭裁判所 支部・出張所

申立てた人の氏名：

事件番号(ご存じであれば記入してください)：平成 年(家)第 号

事件名：禁治産宣告・準禁治産宣告・後見開始・保佐開始

補助開始・任意後見監督人選任・その他()

3 本人の認識について

(1) 本人はこの申立てがされることを知っていますか

知っている

知らない(その主な理由は次のとおりである)

本人が理解できる状態でない

本人は理解できる状態だが、不安を与えたくないので知らせていない

本人が申立てに反対すると思うので、知らせていない

その他()

(2) 本人が申立てについて知っている場合、本人は、申立てどおりの審判がされる

ことに同意していますか

同意している

同意していない

わからない

4 本人の親族について

(1) 申立人以外で，本人の配偶者・親・子・兄弟姉妹にあたる親族はいますか。また，その親族はこの申立てに同意していますか

(書ききれなければ別紙に書いてください)

氏名	続柄	〒・住所・電話番号	申立てへの意向
		〒	同意・反対・不明

(2) 本人の療養看護，財産管理等について，親族の間に意見の相違がありますか
ない

ある（誰と誰の間でどのような意見の相違があるか書いてください）

5 その他，申立てに関して困っていること，家庭裁判所に特に注意してほしいことがあれば記入してください。